

2020 行正り香の英語講座 全10回プログラム

～英語を0からはじめたい方、もう一度やり直したい方に～

5月31日から毎週日曜日10時～10時50分、(都合により変更があることをご了承ください。)行正り香のインスタグラムライブにて、全10回の英語講座をお届けします。

こちらの講義は、みなさんが使える英語を学ぶためのコツをお伝えするプログラムです。英語をやりなおしたい大人や、これから英語を学ぶ中学生、そして小学生に英語を学ばせたい親ごさんにも役に立つ内容です。

英語は聞き流したり、動画を見るだけのInput(入れる)だけでは上達しません。声を出し、文章を作るOutput(外に出す)が、とても大切です。

もしアクティブに学びたいなら、講義を聞くだけでなく、Homework(宿題)をされてみてください。Homeworkは、カラオケEnglishと私のインスタグラムIGTVでトライいただけます。

<https://karaokeenglish.com/>

<https://www.instagram.com/rikayukimasa/channel/?hl=ja>

ファイルの最後には、英語学習Tipsをまとめています。

プリントアウトして、講義メモとしてもお使いいただけましたら幸いです。

行正り香

以下、第1回、第2回の講義は終了いたしました。IGTVシリーズ 英語の学び方19、20
をご覧ください。講義はいつも前半30分講義、20分が質疑応答となります。

第1回 行正り香の英語講座1<イントロ>

→IGTV シリーズ英語の学び方 19 をご覧ください。

はじめての回は英語を学ぶ上での大切なポイントをお伝えしています。

「えひめのMIHO ブログ」さんが講義をまとめてくださっています！

<https://ehime-miho.com/learning-english-for-adults-1/>

- 1.英語は「基礎を徹底して学ぶ」ことが大切
- 2.英語を学ぶには、音読しかない
- 3.英語を学ぶ時の、2つの分かれ道がある
近道は<文法例文を音読>すること→文法を理解、文法用語を学ぶことではない

第2回 行正り香の英語講座2<聞く力からゲットしよう>

→IGTV シリーズ英語の学び方 20 をご覧ください。

聞く力を伸ばすための最良の学習法はシャドーイングです。（間違っでディクテーションと言
ってしまいました。すみません。シャドーイングは聞こえたことをすぐに真似して声にするこ
と、ディクテーションは聞こえたことを書き出すことです。ディクテーションは書く力をつけ
ることができます。）カラオケ English 字幕オフ機能を活用してシャドーイング練習にトライ
しながら、英語を学ぶ順番についてお話をします。

- 1.英語を話せるって具体的にどうということ？
- 2.英語を学ぶ順番は聞く→話す→読む→書く
- 3.カラオケ English を活用したシャドーイング

以下、第3回目以降のプログラムです。

第5回 6月14日(日曜日)までの Homework

音読のいろんなスタイルになれる練習をしておく

□IGTV シリーズ英語の学び方 7~16つの発音 毎日少しずつ見て練習する

□カラオケ English を(それ以外の教材でも大丈夫です)いろんなスタイルで音読しながら聞く耳、話す力をのばしていきましょう。

カラオケ English ならば青→緑→ピンク→グレーの4つのステップのうち、活用するステップを明記しています。

お子様がカラオケ English をやっている場合も「今日はこんな音読をしようね」

と、目標を明確にすることで、飽きずに音読が続けられます。

A.全部カラオケ音読(ピンク・緑・青全ステップ)

—ポイント解説も含め、全てのステップをクリアして理解しながら音読

B.録音トワイス音読(ピンク・録音ステップ)

—9つの発音だけを意識し、2回以上録音→発音を完全コピーする。

C.シャドーイング音読(緑・字幕オフ)

—すぐに後を追ってシャドーイング音読→聞く耳を育てる

D.指追いつリーディング音読(緑・字幕オン)

—黄色い字幕を追って聞くことで、文字を意識→読書音読(小学4年生以上にもおすすめ)

E.イラスト暗唱音読(緑・字幕オン)

—お使いのモバイルやパソコンの音声をオフ、字幕もオフ→イラストだけを見て、暗唱した例文を音読

F. 3秒瞬間英作カラオケ(グレー)

—瞬間英作文を3秒以内に音読

Fまで到達すると、書くのが楽になります。話せないことを書くのは難しいです。

(立命館小学校教諭・正頭英和に、音読アイデアをいただきました)

第5回 行正り香の英語講座 5～話す力は音読で伸ばす

6月14日(日曜日) 10:00-10:50

英語を聞くにも話すにも、音読が大切なことはわかった。でもつまらない。続かない。音読を楽しく続けるためには、工夫が必要です。いろんな音読スタイルを学ぶことで音読を続けて、英語の4技能を手に入れていきましょう。

1. 目的を変えながら音読しよう
2. 声は普通の1.5倍で話そう
3. 単語はグルーピングされていることを意識する・首は横振り、not 縦振り

第6回 6月21日(日曜日)までの Homework 英語の基本である時制の全体像をつかむ練習をする

□以下の表の英語を読んで時制の全体像をつかむ

□カラオケ English 基本3 UNIT 29,30 時制の全体像をつかめる UNIT を
2回ずつやる。とくにステップ4の瞬間英作文がで切るようになるまで
やっておく。(中学生以上は聞こえた英語を書き出しましょう)

<時制の全体像を見ておこう>

文法の背骨とも言える時制を、どのように受け止めるか、表を見て感覚で理解していただきたいと思います。I drink coffee も、コーヒー飲むつもりだ、飲んだばかりだ、飲んでいる最中だ、飲んでいた最中だなど、いろいろあるわけねと、声を出して感じつつ、英文を見なくても言えるように練習をしましょう。

前のこと

今のこと

先のこと

<p>3) 過去形 過去にコーヒーを飲んだと伝える I drank coffee yesterday</p>	<p>1) 現在形 コーヒーを飲む習慣があると伝える I drink coffee everyday</p>	<p>5) 未来形 コーヒーを未来に飲むつもりだと伝える I will drink coffee after I finish lunch</p>
<p>4) 過去進行形 過去のある時、コーヒーをちょうど飲んでいたと伝える When you called me、 I was drinking coffee</p>	<p>2) 現在進行形 現在まさに、コーヒーを飲んでいるところだと伝える I am drinking coffee right now</p>	<p>未来進行形 未来に~したら、コーヒーを飲むつもりだと伝える I will be drinking a good cup of coffee when I arrive at my favorite cafe</p>
<p>過去完了形 もし過去にコーヒーを飲んでいたら~だったろうと仮定したことを伝える If I had more coffee、 I would have been awake in the class.</p>	<p>6) 現在完了形 過去と現在の間で、これくらいコーヒーを飲んだと伝える I have drunk three cups of coffee since this morning</p>	<p>未来完了形 今日のおわりには、コーヒーをこれくらい飲むことになる伝える I will have drunk ten cups of coffee by the end of the day</p>

第8回 7月5日(日曜日)までのHomework

自作した英文を声に出す練習をする

□前回と同じ基本2のUNIT63、66, 71の字幕をオフにしてください。

今度はこのイラストだけを見ながら、思いつくことを英語でどんどん声に出してください。例えばUNIT63の1枚目で思いつくこと、なんでもいいです。

Kumasan and his daughters are having dinner at the table.

He had cooked fried chicken, fried shrimps, and potato salad for dinner.

One of his daughters is asking for salt to sprinkle on her fried chicken.

Kumasan is a great cook, and he makes the girls very happy.



みたいな感じで、自由作文してください。

第8回 行正り香の英語講座5～話す力は自作英文声出しで伸ばす

7月5日(日曜日) 10:00-10:50

英語を話すということは「自分が思いついたことを英語で言える」ということです。

そのために「何かを見たら、何かを言う」トレーニングが大切です。例えば一つのイラストを見て、最低3つくらい、英語で何かを言うトレーニングをしていきましょう。

1. イラストを見たら、語るべきキーワード3つ探そう
2. make as many mistakes as possible たくさんミスしてたくさん声をだそう
3. Output 増やすために外国人の先生がマストではない。ペットも助けてくれる

講義 MEMO

第10回 7月19日(日曜日)までのHomework 長文を読む練習をする・関係代名詞の存在をふりかえる

□カラオケ English 基本3のUNIT47を練習してください。ここは中学文法の難関なので、一回ではとても頭に入りません。UNIT47~60を集中して繰り返すと、長文が読みやすくなります。

□こちらの長文を声に出して3回音読しておいてください。(Modern Japanese Cookingは私の英語料理本です。Rizzoliから2020年3月に出版されました) 1) 最初は単語はわからなくていいから全体を 2) つぎは単語を調べて全体を 3) 一文ずつ集中して発音に気をつけながら音読を

こちらの英語は関係代名詞もほとんどない、短文が集まったスタイルです。

Modern Japanese Cookery by Rika Yukimasa

<https://www.amazon.co.jp/Rikas-Modern-Japanese-Home-Cooking/dp/0847866920>

Introduction

Sushi, tempura, teriyaki, and ramen have become popular restaurant choices throughout the world. I know. I am so proud of it. People also say that Japanese food is rich in variety and beautiful to the eyes. I sincerely appreciate such comments. However, these impressions may be the reasons why people tend to think of Japanese cuisine as being difficult to prepare at home.

To me, the most outstanding aspect of Japanese food is its simplicity in cooking. No one had ever told you that. Then, you would not pay for big money to go to the restaurants anymore.

When other Japanese professional chefs introduce Japanese food, it is essential to tell the audience the right things. Authenticity is the priority. However, I am a working mom with two children. I don't live in the kitchen. Instead, I live in the modern world where we can get convenient groceries using online. Even if I was called "Chef Rika" on the TV show, Dining with the Chef, I use instant Dashi stock, and I try to take shortcuts. Without going through many steps, Japanese food can taste fantastic. I am not teaching you the authentic ways to prepare food so that you can become a professional Japanese chef in your country. I am here to "translate" authentic, or daily Japanese cuisine into simple recipes for you to prepare in your kitchen. I would like to make Japanese cuisine accessible and approachable to anyone who wants to cook so that way, you can add extra color to your life.

The mission of this book is not only to teach you the basic techniques of Japanese cookery. Once you learn the techniques to cook, it will be easier to plan a course

学習 Tips

英語を学び直したいと決めたみなさんに、お役にたつかもしいない学習 Tips を並べてみました。

最初にゴール目標をはっきりさせよう

お料理も仕事も同じですが、「最後のゴールイメージを持つ」つまりは出口のビジョンを持つことはとても大切です。例えば英語ならば、「1年後にハワイに一週間語学留学する」「仕事で英語を使う部署に移動する」「英語で海外ドラマを見る」「1年後に大学院に留学する」「自宅で Airbnb をする」「受験のために学ぶ」といった目的です。

また目的を決めたら、そのゴールイメージをさらに明確にしてみましょう。例えば Airbnb を1年後に始めたいならば、Airbnb でどんな英語のやり取りをされているか、いろんな人のやり取りをのぞいて、「これくらいになりたいな。」という理想アカウントを探してみましょう。受験をするならば、英検などの検定試験を一度受けて、自分が今どこにいて、どれくらいになりたいか、目標をたてましょう。イギリスで旅行をするならば、パブでビールを頼むにはどうしたらいいか、それをイギリスの人に通じるような発音にできるかなど、具体的なイメージを持つことはとても大切です。

仕事でも生活でも、ある意味人生でも同じですが、「こうしたい。こうになりたい。」という強いイメージがなければ、なかなかそのポイントまで達することはできません。反対に「こうしたい」とやりたいことがはっきりしている人には、周りが手をかしてくれたりします。イメージをもったら、そのことを口にしてみることも、大事です。

学びコンテンツを、複数用意する

例えば「やっぱり、一生使いこなせる英語を学びたい。文法を声出ししよう。」と決めたとします。そのときに文法教材を（できればカラオケ English と）決めて、ストックにそればかりを徹底してやるのではなく、同時並行で、「英語の楽しさを学ぶ教材」をいくつか手にしておくのはおすすめです。ゴールへ向かうための王道と、楽しい寄り道を同時に用意するというイメージです。

私の場合は映画が昔から大好きだったので、学生時代から「学校で英語が使えるように英語の基礎を学ぶ」という目標と「映画のセリフが分かるようになる」という二つの目標がありました。ピアノを弾くにもハノンと、課題曲がペアでやってくるように、英語も基礎と応用と、ペアにすることで単調な学びに彩りを添えましょう。

どうやって学びを継続させるか？

何をベースに学ぶか？どのコンテンツを選ぶか？ということはとても大切です。けれども、それをどうやって続けるか？という事はもっと大切です。

続けるための第一の方法は、ズバリ「ごほうびを明確にする」ことです。自分だけで学んでいるなら自分へのご褒美を決めます。カラオケ English のスタンプが100個たまったら、サングラスを買う、などと手帳に書いておきましょう。お子様にも「ごほうび」を決めてあげてください。小さなうちはシール、大きくなったらカラオケ English をしたら仕事とみなし、フィーを払うというのもおすすめです。私は二人の娘に、フィーを支払って、カラオケ English をやっていました。かなり稼ぎ（笑）、そして英語も上手になりました。

第二の方法は、「やる時間を決めて、タイマーをかけること」だと思います。子供の時、私たちは、細やかに学校や親に時間を管理してもらって生きていますが、大人になると、自分で時間を管理しなくてはなりません。仕事以外はやってもよければ、やらなくてもよくなるため、継続が難しくなります。だから「私は6時半から7時の間、この教材を5分間やる」と決めて、習慣化することが大切だと思うのです。決めたらちゃんとタイマーをかけて、タイマーの音をリマインダーにする必要があります。携帯電話ならば、カエルの声とか、犬の鳴き声とか、かわいい音にしておくと、イライラしないのでおすすめです。また「いつやったらいいか？」トライアルをしてみて、一番効果的な時間帯を観察してみるのも大切です。子供に英語を勉強させるときも同じです。私は娘たちに「毎日10分、英語を勉強してね」と言ってきました。時間帯は3つ、トライしてみました。A 学校から帰ってやらせてみる→やる気なし。B ごはんが終わってやらせてみる→満足して使い物にならない。C 本当は私もお腹すいているけれど、ご飯を食べる前にやらせてみる→効果あり。やってみて、時間を決めたら、タイマーON。人間より正確なリマインダーが鳴ってくれば、そこから何かが始まるのです。英語の生徒さんも、「私は朝やっています」「朝と寝る前にやっています」と、パターンが決まってきます。

続けるための第三の方法は、「コンプリートする教材の分量を明確にしておく」ということです。本ならば2ページ読む。英語のコンテンツならばユニット数を決めてやる。単語ならば10語覚える。やることがランダムで、その日の気分で選ぶようだと、最初のうちは一生懸命やってもそのうち「選ぶこと」が面倒になってしまいます。学びは山登りや万歩計と同じ。一合目、二合目、三合目、あるいは1日5000歩という目標値がわかりやすい方が、達成感も生まれやすいと思います。

3ヶ月で習慣を作る

子供は、玄関で靴をならべて、食べた器をさげて、ありがとう、ごちそうさまと言えるようになるまで、リマインドを繰り返しても、何年もかかります。でもできるようになると自然に体に染み付いて、何も言わずともできるようになります。英語も似ています。自然に発音でき、通じるような声の大きさと話せるようになるまで、子供と同じように、くりかえし同じことをやるのがとても大切です。

私は、英語の生徒さんに「3ヶ月は、毎日5分でいいから、英語に触れる習慣を作ってみてください」とお伝えします。ポイントは1年、2年、ずっとやってください、ということでは

なく、「3ヶ月だけやってください」ということです。なぜならば、3ヶ月間、口の筋肉を使って外に英語を出すことを繰り返していると、自然とリズムができて、おっくうではなくなり、自分にとって心地よい儀式のようなものになっていくからです。

私は朝ご飯を食べたら、5000歩散歩をして、家を掃除して仕事をする。夜は時間があつたら、海外ドラマを英語で見ていたりしますが、それらの習慣は慣れてしまうと、自分の生活リズムを作ってくれるような素敵な存在になります。

1週間に1時間ではなく、毎日5分、10分という枠を決めて、英語を練習する習慣を作ってみましょう。

未来のパターンを予測しておく

「このくらい経ったら、こうなる」というパターンを知っておくことは大切です。習い事でも何でも、新しいことをはじめたときに、助けてくれます。例えば恋をしたら初めの3ヶ月は誰だって最高に楽しく、その後はけん怠期もやってきやすいもの。だから「けん怠期がきても、仕方がない。」と思えます。レストランをはじめたら、3年後に続いている確率は3割で、10年で続けられる確率は1割となります。ならば2年目にふんばろう、と思います。子供を産んだら最初の3ヶ月は大変だけど、3年経つとかなり楽になります。でも2歳の時には、いちど「イヤイヤ」となんでも嫌がる時期がきます。それを知っていれば、わめき散らす子供を相手に、イライラしなくなります。

学びのパターンを予測することも大切です。人それぞれ能力が違うから、絶対的なことは言えませんが、私が気づいたことは、「人は3ヶ月までは続けられるけれど、そこから先が難しい。続けた人も3年目まではぐんぐん伸びるけれど、そこから先は努力次第になる。5年目までは努力する人もいるけれど、今度はここから、才能の差が出てくる。一つ成し遂げるには、何事も10年かかり、本当に成し遂げるには、もっと時間がかかる。」ということです。

生徒さんたちが英語をやりはじめて、3ヶ月たったら面倒になります。そのとき、「どうかこの3ヶ月の壁だけ、超えてほしい。やめないことだけを、決めておいてほしい。」とお願いします。そのポイントを超えたところに、狭かった道が広くなる場所が、必ずあるからです。学ぶ道は同じ幅の道ではなく、うまく通りぬけないこともあれば、成長がストップしたと感じるポイントもあります。でもそこでやめたら、今までのことが無駄になってしまいます。ダイエットでいうリバウンドと同じです。3ヶ月たったら、「よし3ヶ月目から4ヶ月目を、一生懸命がんばる！そして続いたら欲しかったバックを買おう。」とごほうびを決めて、前に進んでみましょう。

教材は easy enough なものを

私の友人が、家を片付けるのを手伝ってほしいというので遊びに行きました。綺麗さっぱりいろいろ捨てて、新しい人生をゲットするのだということです。押入れを開けたら、下の棚の半分が、ほぼ全て英語教材でした。TOEIC、TOEFL、英検の問題集から、ありとあらゆる受験

単語、そして枕（音声の流れが来て、聞いているうちに覚えるというもの）、子供用にはキャラクターもの一式30万の教材。「もったいないねえ。けっこう投資してるね。」「もったいないねえ。でも何もやらないから捨てる。」ということで、重たい教材を捨てるお手伝いをし、そこに洋服が入れられる引き出しなどを入れました。

教材を手にして、気がつきました。多くの教材は友人にとって、ハードルが高すぎたのではないかと。大人は学校に通っているわけではありません。自由意志で、隙間時間に英語を勉強します。お風呂に入りながら、あるいは眠たい時間に手をとるものとしては、ちょっとまじめすぎたのではないかと。

ゲームでも、ストーリーが複雑で難しいものは、ハマれば楽しいけれど、ハマるまで時間がかかる。スマホゲームで簡単にできるキャンディクラッシュやツムツムのようなスマホゲームは、あまり考えなくてよいので、達成感が感じられるのです。最初から難しいことにトライすると、「自分には無理なんだ、才能がない」と壁を作ってしまう。

料理でも英語でも、新しい何かを始めるときは、教材のハードルをなるべく低くしてあげた方が、いいのではないかな、と思います。英語の雑誌を買ってきて読むのではなく、「ニモ」とか「白雪姫」とか、3歳児向けくらいの簡単な英語の薄い本を、何度も声に出して読んだ方がよいのではないかなと。一冊読めたら自信がついて、次の一冊も読めるような気分になります。そして次の本へと手がのびるようになります。

One at a time

同時に、いろんなものに手を出してしまう人がたくさんいます。語学学校に通い、オンライン英会話もして、TEDスピーチもたくさん聞いていたりします。それでも「英語が上しないのはなぜでしょう？」と嘆かれることがあります。理由は、たった一つです。英語の「インプット」の捉え方が「量」だと思い込んでいるからなのです。

インプットはとても大事ですが、ただやみくもにただ聞き流しているだけでは、新しい情報は楽しいけれど、アウトプットにつながるインプットにはなりません。いろんなすばらしい文章を日本語で読んでいても、その作家と同じような文章は書けないのと同じです。

アウトプットにつながるインプットをするには、その文の流れ方やトーンまで、聞いて理解することができたか？再現できるまで繰り返すことができたか？ということで決まります。例えば、私は散歩をしている最中にTEDを聞きますが、その中でも感動するものを見つけたら、その人の言葉を、自分の声で置き換えられるようになるまで、繰り返し聞き聞きます。例えばブータンのツェリン・トブゲ首相のスピーチ。小さな国でありながら、深い知恵を感じるスピーチです。すばらしいなあと思ったら、10回くらい聞き直します。すると言葉だけでなく、彼の目配せの仕方や、伝えたい言葉、人としての温かさ、その伝え方が、自分の体の中に入ってきます。たとえ英語で再現できなくても、今度何かあったときに、思い出してみなさんに伝えようと思うことができます。ただ入れるインプットは

エンターテインメントです。でもアウトプットするためのインプットは、それらの言葉を真似できるまで繰り返して自分のものにしていくということなのです。

すばらしいスピーカーや、作り手は、その結果を生み出すために、何度も文章を書き直しています。選び抜かれた言葉が、宝石のようにキラキラ集まっているのです。だから平凡なものをたくさん見たり聞いたりするより、私は100回、自分が心から共感する、質の高いものを聞くことをおすすめします。

ちなみに、私の娘たちは、チャーリー・チャップリンの独裁者などを何度も英語で見直しています。3歳くらいからチャップリンが大好きだったので、いろいろと見せていたけれど、今になると、スピーチの意味がわかってくるそうです。そして、チャップリンがこの言葉を生み出した背景についてなどを調べて、歴史に興味を持ち始めています。スポーツ選手でも、俳優でも、どなたのスピーチでもかまいません。心に響いた言葉を、それを生み出す人の言葉に秘められた思いを、何度も聞き直してみてください。

私の単語暗記法

100人いれば、100通りの学び方があります。単語にしてもそうです。記憶力の高い人もいれば、そうでない人もいます。私は間違いなく後者で、「私って記憶が保てない脳の病気なのではないかしらあ？」とっていたほどです。短大に入るのに TOEFL で点数をとらなくてはならず、いろんな本買っては失敗してきましたが、一冊だけ「ビジュアルイメージで単語を覚える」という本は、私を助けてくれました。それは「1日で1323語」暗記受験英単語（あこがれ共同体著）という本です。いろんなキャラクターが出てきて、イラストとゴロで覚えていくのですが、英語回路がなかった私にとっては、漢字のようなビジュアル的覚え方が、よっぽど頭に入ってきたのです。

その後、自分で新たに覚えなくてはならない単語は、この単語本にのっかって、頭の中で勝手にキャラクターを作り、絵を描いて、単語にひとつひとつストーリーをつけてゴロで覚えました。よく母から「こんなイラスト書いて、単語覚えるって、時間がかかることやってるわねえ」と笑われていましたが、私にとってはこれが最良で最短の、単語を覚えて忘れない方法だったのです。

ちなみに私の頭の中を絵にするとこちらの絵のようなかんじです。（図）

Theory なら、おばあさんを思い浮かべ「背を折って考えた理論」と覚えます。Terror だったら、寺で怖がる子供を思い浮かべ「寺の恐怖」。Opponent だったら、尾っぽがあるはずの巨大動物を侍が「尾っぽねえと敵に言う」などと考えるのです。最初は覚えたようで覚えておらずの状態です。He has defeated his opponent. と出てきても「彼は尾っぽを打ち負かした、、、ではないな、尾っぽねー、尾っぽねー」とグルグルするのですが、それでも絵を思い浮かべて記憶を引き出すと「あ～～～！敵ね！」ということになるのです。

アルファベットのように、記号が並んでいるだけのものは、なかなか頭に入ってこないとお悩みの方は、一度ダジャレ単語本や、ビジュアルのある単語本を探してみてください。最近ではさまざまなアプリがあるので、私のようにプリミティブな（笑）方法で覚える人は少ないかもしれませんが、「絵しか入らない」という少数派のために、ご紹介させていただきました。ご自分に合うものが見つかるまで、あきらめずに単語本を探してみてくださいね。

覚えることをセレクトする

1つの単語を学ぶときに、たくさんの意味を同時に覚えてしまう人がいます。私からすると、それは神業です。私の脳みそはシワが足りないのか、そんなことができません。だから例えば Progress だったら、<プロもグレズに「前進する！」>などとダジャレを覚え、たった一個の意味で、なんとか前後を推測できるような力を、まずはつけようと思っていました。本当は動詞だけでなく、名詞として「進化」などと使うこともできるけれど、細かく覚えるより、まずはざっくりと覚えて行った方が、単語の数をこなせるような気がしたからです。

またたくさんの言葉を覚えるよりも、接頭語、接尾語を覚えるのはおすすめです。pre ならば前に、dis ならば否定、inter ならば間、などと接頭語の意味を覚えてしまえば、prepare は前に準備するのかな、preface は face の前だから、本の序文、あるいは「はじめに」みたいなものかな、と推測していくことができます。試験前で単語を覚える時間はないけれど、なんとか長文を読みたいという方は、接頭語、接尾語を学んでみましょう。

単語力を伸ばすにも、タイミングがある

最初から、とにかく根性でたくさん単語を覚えればいいのか？という、私はそうではないと思います。単語を吸収しやすいステージがあるのではないかと。

単語を学ぶのが面白くなるステージとは、「耳で単語のアルファベットが推測できるようになってから」のような気がします。例えば The actress received much applause. と聞いたときに、receive は受け止めるとわかる、でもアプローズというのがわからない。でも approse ではなく、r ではなく l を使った applose とか、applause かな？と推測できるようになります。そうすれば調べることができ、意味がわかって、使い方まで理解できます。単純に applause = 拍手と覚えても、それがどのように使われるか分からない段階では、私のような並の脳では、定着する確率が低いと思うのです。シャドーイングを繰り返すと、単語自体は、音としては聞こえてくるのに分からないと思う瞬間にたどり着きます。そのとき「この単語を知りたい！」という欲が生まれるのです。欲が生まれた瞬間が、単語を覚えられる瞬間だと、私は感じていません。

また新たな英単語を学んだときに、ノートに書きたくなりますが読むスピードが落ちます。前の文章を覚えているうちに、先に進んでしまう大胆さも、読む力を伸ばすには必要かもしれません。

単語本は、数が少ないものから制覇する

単語本には「2000語覚える、1800語覚える」など、いろいろな本があります。お金がもったいないので、私も同じ1500円かけるならば、単語数が多い方を、とってしまいます。でも私が失敗して行き着いた結論は、「まずは1000語の本から買ってみよう！」ということです。学びで大切なのは、「成功体験」。10個覚えたときに、あと1990個も残りがあると思うのと、もう990個しかないと感じるのでは、大きな差があるのです。

ちなみに辞書も、本形式からデジタルまで、さまざまなものがありますが、私はデジタルを活用しています。アルクのデジタルアプリ「英辞郎」やgoogle翻訳を使っていますが、アルクは、一つの単語に対し、意味の数を抑えて表示してあるから、さくさく理解することができるのでおすすめです。英語を専門としている人は、「これは副詞で、こういう使い方がある」と一つの意味を深めていくのが大切かもしれませんが、大学やビジネスや趣味で英文を読み進めていくならば、スピーディーに読み進められることが、よい辞書の条件だと私は思います。

また単語力を上げるためには本を読むのはおすすめです。Kindleなどデジタルブックになると、わからない単語を指で押せば、意味を教えてくれるので便利です。デジタルブックを買うときも、自分がかつて読んだことがある、簡単に読める、ページ数の少ない本から選んでみましょう。子供の本もおすすめです。